

收議會、件ニ付キ收議ニタルニ新進會トレテハ  
本案ニ満足シタルニ伸銅所職工トレテハ之ヨリテ  
今回ハ爭議ニ関共セザル見込ナリ  
茲ニ於テ本朝電線製造所及製銅所ニ於テハ本  
月十六日附及本月十八日附ノ回答案第一項ノ職  
工側ノ意見徴取ノ方法トレシニ工場收議會ノ組  
織ヲ採用スル旨ヲ更ニ發表シ之ト同時ニ本爭議  
ノ首謀者ト認ムベキモノヲ解雇スル意向ナルヲ以  
テ多少ノ紛議ハ免ルベカラザルニト思料セラレ  
ルニ大体ニ於テ日滿解決ノ見込ナリ

六月十四日(製銅所ハ十八日付)付ヲ以テル當所回着第一  
條ノ趣旨ハ其當時説明セル如ク當所ノ職工が從來ノ  
通り任意ニ他ノ團體ニ加入スルヲ得ルモノトス又同回着  
中ニアル當所内職工ノ意見ヲ徴スル方法トレテハ職員  
ノ半數ハ當所指名ノ社員ニヨリ半數ハ職工ノ選出ニヨリ  
工場收議會ヲ組織シ労働時間、物價指數ノ高低ニ  
順應スル最低賃銀、増減、保健、衛生、危害防止、互  
助共濟、娯樂、休養、風紀、教育其他職工ノ幸福  
増進ニ関シ當所ノ諮問又ハ職員ノ提案ヲ審議調査  
ニ其決議ヲ當所ニ提出セシムベシ  
其組織及議事方法ノ詳細ニ至リテハ決定ノ上更ニ發表  
スベシ

大正十年六月二十八日

株式會社住友電線製造所